

平成 26 年度

当初予算のポイント



目 次

● 26 年度予算編成のフレーム	1
● 一般会計当初予算の特色	2
● 一般会計当初予算の概況	
・ 歳 入	3
・ 歳 出 (目的別・性質別)	4
● 資 料 編	6
● 基 本 政 策	8

● 26年度予算編成のフレーム



26年度 当初予算

(単位：千円, %)

会 計	平成26年度 (A)		平成25年度 (B)		比較 (A-B)		
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率	
一 般 会 計	236,900,000	54.0	225,344,000	56.2	11,556,000	5.1	
特殊要素	25年度前倒し分	6,221,269	-	0	-	6,221,269	-
	24年度前倒し分	0	-	5,693,671	-	△ 5,693,671	-
※特殊要素を考慮した場合の一般会計	243,121,269	-	231,037,671	-	12,083,598	5.2	
特 別 会 計	121,235,000	27.6	117,373,000	29.2	3,862,000	3.3	
企 業 会 計	80,465,000	18.4	58,411,000	14.6	22,054,000	37.8	
合 計	438,600,000	100.0	401,128,000	100.0	37,472,000	9.3	

●一般会計当初予算の特色

I 前年度比5.1%増（116億円増） ※過去最高の予算規模

○ 一般会計の予算規模 2,369億円 ※過去最高

国の経済対策等による25年度前倒し分 62億円

前倒し分を含めた実質的な予算規模 2,431億円

学校施設整備事業
デジタル防災行政無線整備事業 など

II 歳入の主なもの

○ 市 税 846億円（+28億円 +3.4%）

○ 国庫支出金 502億円（+47億円 +10.3%）

○ 地方交付税 332億円（+5億円 +1.5%）

実質的な地方交付税（地方交付税+臨時財政対策債） 427億円（+5億円 +1.2%）

○ 市 債 272億円（+1億円 +0.5%）

うち臨時財政対策債 95億円（±0億円 ±0.0%）

うち合併特例債 77億円（+34億円 +79.4%）

ハード分 39億円（△4億円 △0.9%）

ソフト分〔合併まちづくり基金〕 38億円（皆増）

III 歳出の主なもの

○ 経済・雇用対策費 予算額438億円（総額594億円）

・普通建設事業費（公共事業等） 364億円（25年度前倒し分を含めると426億円）

・緊急雇用創出事業臨時特例基金事業 1億円

・その他経済・雇用対策につながる事業 73億円

・中小企業者への金融支援（融資枠）〔156億円〕

※25年度前倒し分（62億円）を含めると、

予算額500億円（総額656億円）

○ 扶助費 707億円（+21億円 +3.0%）

・障害児通所等支援事業、障害福祉サービス給付事業、こども医療費助成事業の増など

IV 基金と市債の状況

（当初予算時の見込額）

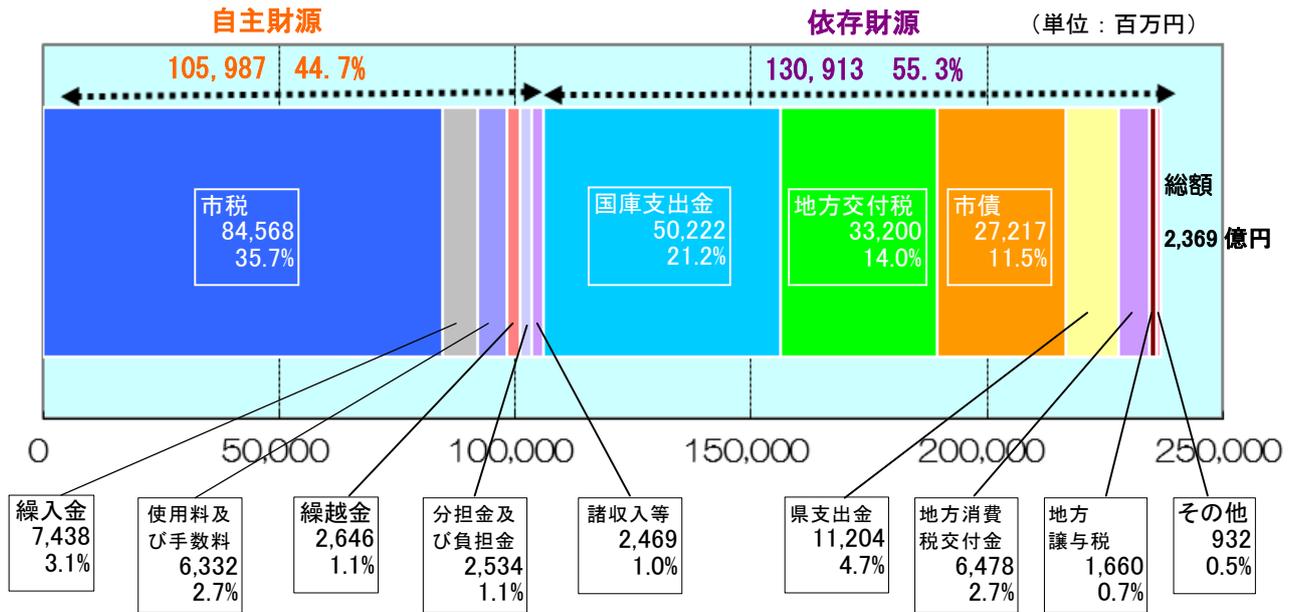
○ 基金残高 25年度末見込み 233億円
（財政3基金の合計） 26年度末見込み 277億円 44億円の増加

○ 市債残高 25年度末見込み 1,989億円
（臨時財政対策債を除く） 26年度末見込み 1,997億円 8億円の増加

○ プライマリーバランス 2億円の黒字

※（歳入－市債発行額）－（歳出－元金償還額）

●一般会計当初予算の概況（歳入）



一般会計歳入予算款別前年度比較表

(単位：百万円, %)

区分	款	平成26年度(A)		平成25年度(B)		比較(A-B)	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市税	84,568	35.7	81,771	36.3	2,797	3.4
	繰入金	7,438	3.1	5,479	2.4	1,959	35.8
	使用料及び手数料	6,332	2.7	6,231	2.8	101	1.6
	繰越金	2,646	1.1	2,634	1.1	12	0.4
	分担金及び負担金	2,534	1.1	2,488	1.1	46	1.9
	諸収入	2,098	0.9	1,983	0.9	115	5.8
	財産収入	363	0.1	403	0.2	△40	△10.0
	寄附金	8	0.0	8	0.0	0	0.0
小計	105,987	44.7	100,997	44.8	4,990	4.9	
依存財源	国庫支出金	50,222	21.2	45,529	20.2	4,693	10.3
	地方交付税	33,200	14.0	32,700	14.5	500	1.5
	市債	27,217	11.5	27,087	12.0	130	0.5
	県支出金	11,204	4.7	10,688	4.7	516	4.8
	地方消費税交付金	6,478	2.7	5,634	2.5	844	15.0
	地方譲与税	1,660	0.7	1,737	0.8	△77	△4.4
	その他	932	0.5	972	0.5	△40	△4.1
	小計	130,913	55.3	124,347	55.2	6,566	5.3
合計	236,900	100.0	225,344	100.0	11,556	5.1	

(自主財源)

- ・市税：法人市民税の増(+15.0億円)
- ・繰入金：建設事業基金繰入金の増(+20.0億円)
- ・諸収入：土地区画整理事業保留地処分収入の増(+1.9億円)

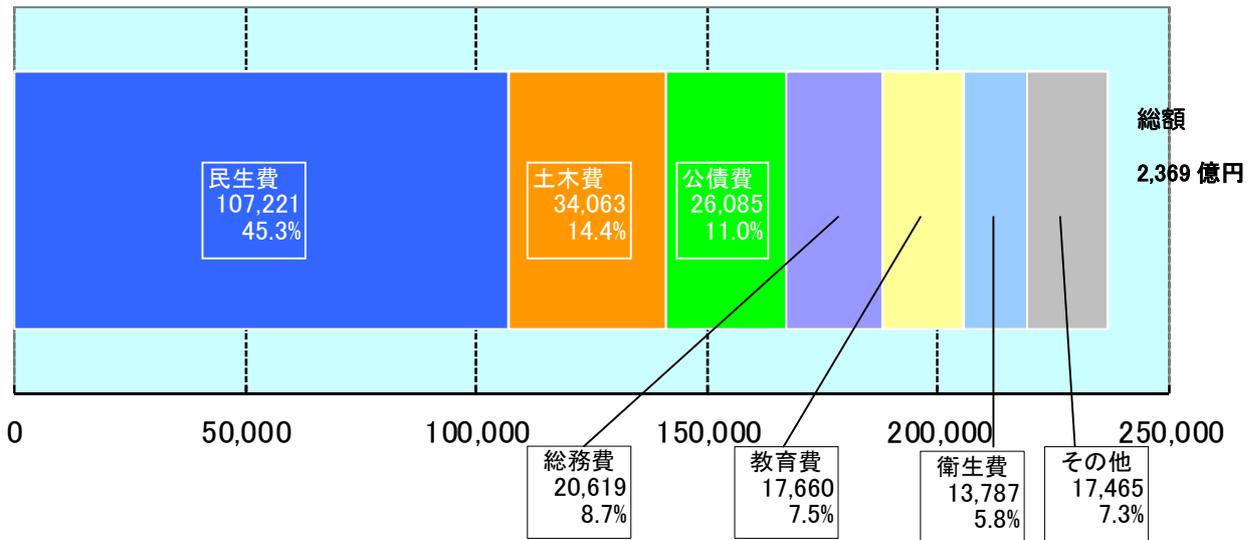
(依存財源)

- ・国庫支出金：臨時福祉給付金等(+27.9億円)※・土地区画整理費の増(+7.3億円)
- ・地方交付税：特別交付税の増(+5.0億円)
- ・地方消費税交付金：地方消費税の交付見込増(+8.4億円)
- ・県支出金：森林資源整備事業費の増(+4.3億円)

※臨時福祉給付金等には子育て世帯臨時特例給付金を含む

●一般会計当初予算の概況（歳出・目的別）

（単位：百万円）



一般会計歳出予算（目的別）前年度比較表

（単位：百万円，%）

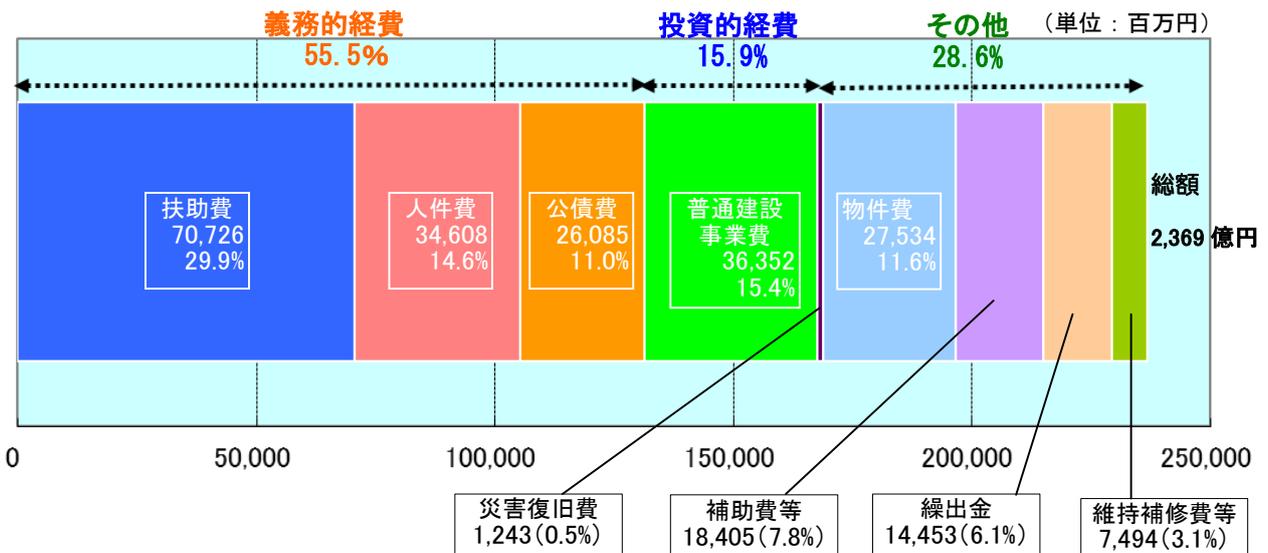
款	平成26年度(A)		平成25年度(B)		比較(A-B)	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
議会費	1,225	0.5	1,153	0.5	72	6.2
総務費	20,619 (21,484)	8.7	16,171 (16,181)	7.2	4,448 (5,303)	27.5 (32.8)
民生費	107,221	45.3	98,329	43.6	8,892	9.0
衛生費	13,787	5.8	15,005	6.7	△1,218	△8.1
農林水産業費	2,664	1.1	2,352 (2,433)	1.1	312 (231)	13.3 (9.5)
商工費	4,260	1.8	3,332	1.5	928	27.8
土木費	34,063 (35,512)	14.4	33,073 (35,289)	14.7	990 (223)	3.0 (0.6)
消防費	5,393 (5,788)	2.3	6,321 (6,632)	2.8	△928 (△844)	△14.7 (△12.7)
教育費	17,660 (21,172)	7.5	18,105 (21,000)	8.0	△445 (172)	△2.5 (0.8)
災害復旧費	1,243	0.5	1,298	0.6	△55	△4.2
公債費	26,085	11.0	27,762	12.3	△1,677	△6.0
諸支出金	2,580 (2,580)	1.1	2,343 (2,524)	1.0	237 (56)	10.1 (2.2)
予備費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
合計	236,900	100.0	225,344	100.0	11,556	5.1

※()内は前倒し分を含む

主な増減理由

- ・総務費：合併まちづくり基金積立金(+40.1億円) 本庁舎整備事業(+8.7億円)
- ・民生費：臨時福祉給付金支給事業等(+27.9億円) 障害児通所等支援事業(+10.1億円)
- ・衛生費：民生費への移管(△10.3億円) 新南部保健センター整備事業(△4.1億円)
定期予防接種事業(△2.7億円)
- ・商工費：中央卸売市場特別会計繰出金(+4.2億円) 都市農村交流施設整備事業(+1.2億円)
- ・土木費：鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業(+17.4億円)
谷山駅周辺地区土地区画整理事業(+13.5億円) 谷山地区連続立体交差事業(△16.6億円)
- ・消防費：消防救急無線デジタル化整備事業(△8.9億円)
- ・教育費：他の款への移管(△22.9億円) 鹿児島女子高多目的グラウンド(+8.6億円)
郡山体育館(仮称)建設事業(+5.3億円)
- ・公債費：臨時財政対策債(借換分)(△19.4億円)

●一般会計当初予算の概況（歳出・性質別）



一般会計歳出予算（性質別）前年度比較表

（単位：百万円，%）

区分	性質別	平成26年度(A)		平成25年度(B)		比較(A-B)	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	人件費	34,608	14.6	36,323	16.1	△1,715	△4.7
	扶助費	70,726	29.9	68,650	30.5	2,076	3.0
	公債費	26,085	11.0	27,762	12.3	△1,677	△6.0
	小計	131,419	55.5	132,735	58.9	△1,316	△1.0
投資的経費	普通建設事業費	36,352 (42,551)	15.4	33,032 (38,545)	14.7	3,320 (4,006)	10.1 (10.4)
	補助	15,916 (20,792)	6.7	13,977 (19,242)	6.2	1,939 (1,550)	13.9 (8.1)
	単独	20,436 (21,759)	8.7	19,055 (19,303)	8.5	1,381 (2,456)	7.2 (12.7)
	災害復旧事業費	1,243	0.5	1,298	0.6	△55	△4.2
	補助	1,092	0.4	1,147	0.5	△55	△4.8
	単独	151	0.1	151	0.1	0	0.1
小計	37,595	15.9	34,330	15.3	3,265	9.5	
その他	物件費	27,534	11.6	26,687	11.8	847	3.2
	維持補修費	2,642	1.1	2,596	1.2	46	1.8
	補助費等	18,405 (18,427)	7.8	15,157 (15,338)	6.7	3,248 (3,089)	21.4 (20.1)
	積立金	4,025	1.7	28	0.0	3,997	14,535.0
	投資及び出資金	263	0.1	100	0.1	163	162.5
	貸付金	464	0.2	14	0.0	450	3,214.3
	繰出金	14,453	6.1	13,597	6.0	856	6.3
	予備費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
小計	67,886	28.6	58,279	25.8	9,607	16.5	
合計	236,900	100.0	225,344	100.0	11,556	5.1	

主な増減理由

- ・人件費：職員の退職手当(△15.0億円)
- ・扶助費：障害児通所等支援事業(+10.1億円) 障害福祉サービス給付事業(+9.1億円)
- ・公債費：臨時財政対策債(借換分)(△19.4億円)
- ・普通建設事業費：鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業(+17.8億円) 谷山駅周辺地区土地区画整理事業(+13.5億円)
- ・物件費：臨時福祉給付金支給事業等(+2.8億円) 福祉総合情報システム改修経費(+0.9億円)
- ・補助費等：臨時福祉給付金支給事業等(+24.7億円) 森林資源整備事業(+4.3億円)
- ・積立金：合併まちづくり基金積立金(+40.1億円)
- ・繰出金：中央卸売市場特別会計繰出金(+4.2億円)

●資料編

1 一般会計予算規模の推移

(単位:百万円)

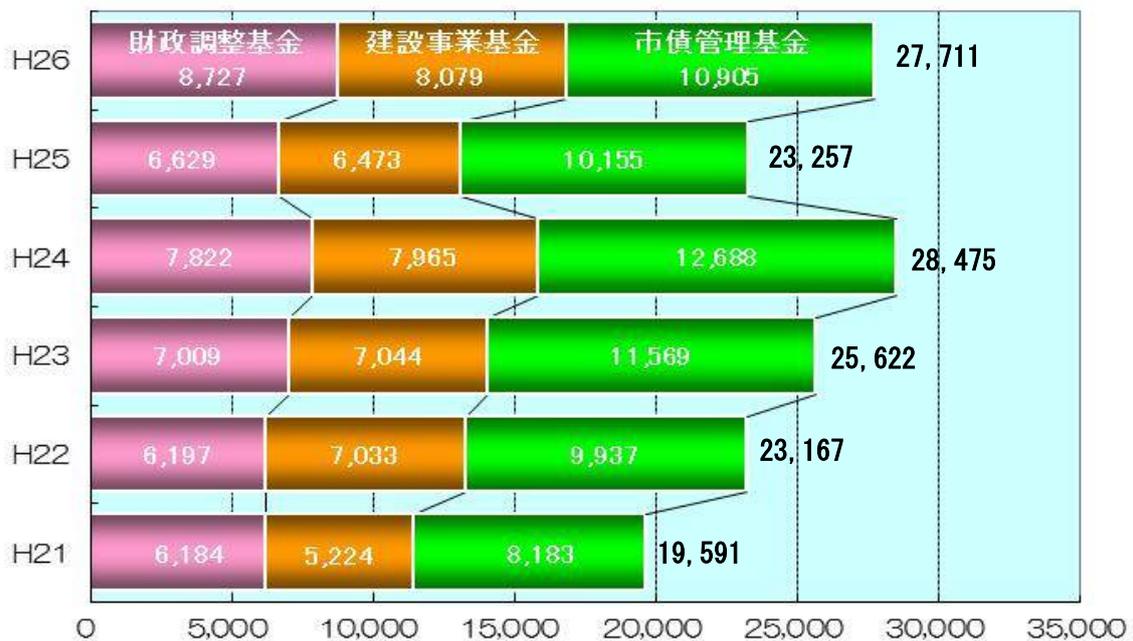


※ H24 からH26の上部分は前年度への前倒し分

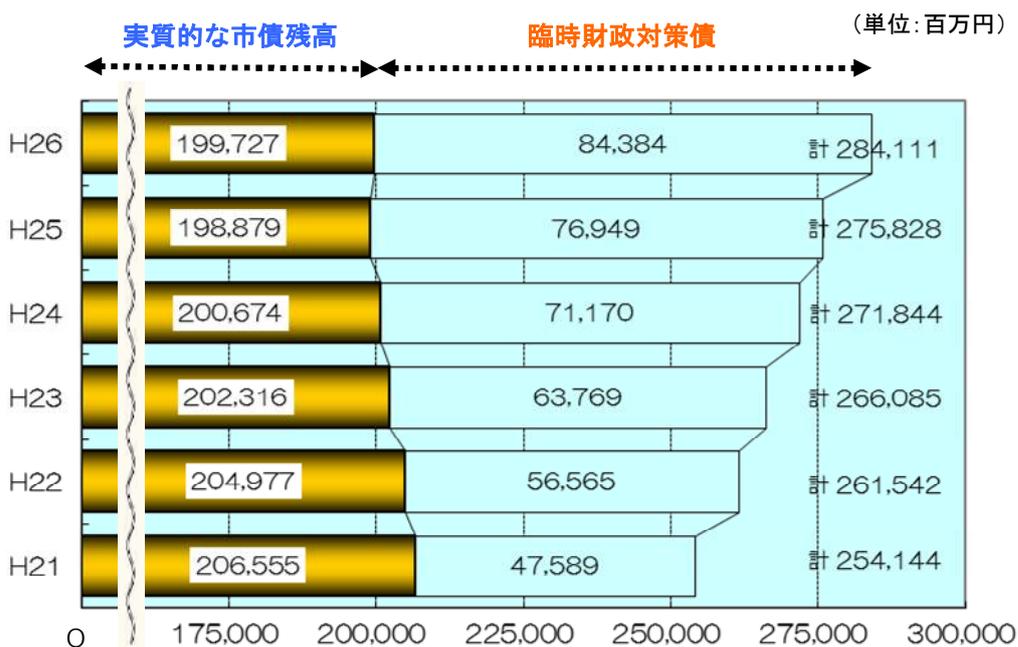
2 基金残高の推移

(単位:百万円)

- (1) グラフの左部分は財政調整基金、中央部分は建設事業基金、右部分は市債管理基金の残高。
 (2) 24年度までは決算額、25年度及び26年度は当初予算時の見込額。



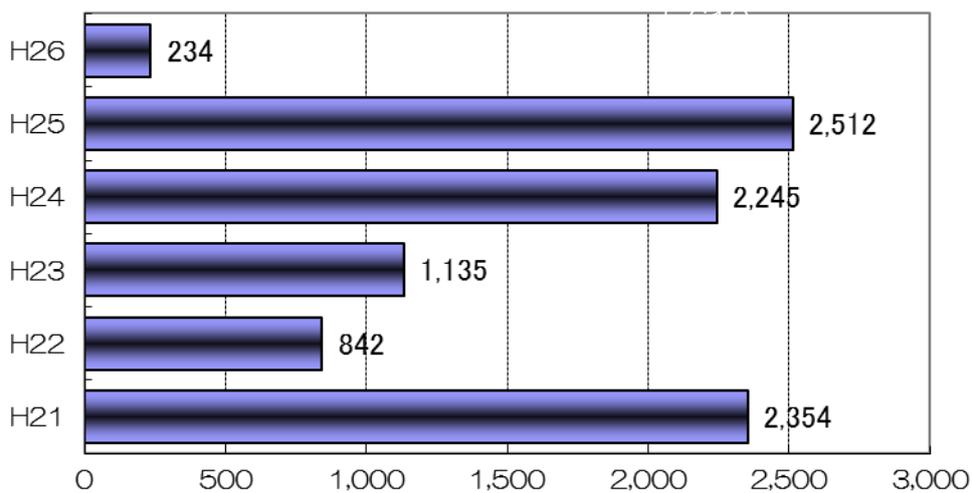
3 市債残高の推移



- (1) グラフの右部分は実質的な地方交付税である臨時財政対策債。
- (2) 左部分は、臨時財政対策債を除いた残高。
- (3) 23年度までは同意ベースの額、24年度は2月補正後の見込額、25年度及び26年度は当初予算時の見込額。

4 プライマリーバランス（基礎的財政収支）の推移

(単位:百万円)



- (1) プライマリーバランスとは、借金（市債）を除いた歳入と返済（元金）を除いた歳出を比較したもの。
- (2) 各年度の当初予算におけるプライマリーバランス。
(実質的な地方交付税である臨時財政対策債は、借金・返済から除く)

●基本政策

1 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち

1. まちの魅力を高める
2. 市民・観光客みんなが楽しめるイベントの開催
3. かごしまの魅力を国内外へ伝える
4. 国内外との交流

2 健やかに暮らせる安全で安心なまち

1. 生命・財産を守る防災力の充実
2. 医療の充実と市民の健康づくり
3. 子育てをするなら鹿児島市
4. 高齢者が生き生きと元気に暮らせるまちづくり
5. 障害のある方へのきめ細かな福祉の充実
6. 安全・安心を実感できるまちづくり

3 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち

1. 再生可能エネルギーの利用促進
2. ごみの減量化・再利用と環境にやさしいまちづくり
3. まちの緑を増やし、うるおいあるまちづくり

4 地域産業が元気で生き生きと働けるまち

1. 雇用の場を増やし、生き生きと働けるまちづくり
2. 中心市街地の活性化
3. 地元企業・商店街を元気にし、新たな産業を創る
4. 豊かな自然を生かした活力のある農林水産業

5 学ぶよろこびが広がる誇りあるまち

1. 生きる力を育む教育
2. いじめから子どもたちを守る
3. 学びを支援する教育環境の充実
4. ずっと学び、ずっとスポーツをすることを応援
5. 人と地域を元気にする市民文化の創造
6. 一人ひとりの人権の尊重と男女共同参画社会の推進

6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち

1. 魅力ある都市空間づくり
2. 良質で快適な生活環境づくり
3. 市民生活や企業活動を支える交通環境の充実

7 市民と行政が拓く協働と連携のまち

1. 自主的・自立的な行政運営
2. 健全な財政運営
3. 便利で親切な市役所
4. 市民の皆さまと一緒に活力ある地域づくり